

## 町制作の映像作品が「北海道映像コンテスト2025」で 優秀賞を受賞しました

利尻礼文サロベツ国立公園が指定50周年を迎えたことを記念して、昨年、町が制作した記念動画「サロベツ原野、最北の記憶」が、北海道映像コンテスト2025の地域振興コンテンツ部門において優秀賞を受賞し、7月9日に札幌市にて行われた授賞式には野々村町長が出席しました。

本動画の制作を手掛けたのは、本町出身でジオグラムス株式会社(東京都)という映像制作会社の代表を務める伊藤広大さんで、サロベツ原野の自然風景やその地域で暮らす人々にスポットをあてた映像作品となっています。

本動画は、YouTubeチャンネル「ほろのベテレビ・幌延町地域おこし協力隊」にて視聴できますのでぜひご覧ください。



▶ 7月9日 授賞式の様子



YouTube 視聴用 QR コード

## 地域おこし協力隊

通信

VOL.116

商工部門担当 上野 麻衣子隊員



皆さんこんにちは。商工部門の上野です。

今回は、トナカイの角とミズナラの木を使用してモノづくりに挑戦しました。

町内在住の橋本さんにご協力いただき、トナカイの角でボタンを作りたい、ど真ん中踊り用にミズナラの木でかんざしを作りたいという私の希望を一緒に形にいただきました。

橋本さんの職人技が光ります。こんな風にするんだと目から鱗だらけでした。

一つ一つ本当に手間暇がかかっており出来上がった時には、愛着も湧き、「可愛い！」と自画自賛です。

角ボタンは商品化し、町民の方にも興味を持って手に取っていただけてとても嬉しいです。

今後も橋本さんに教わりながら色々なモノづくりに挑戦していきたいと思います。

最後に、かんざしをつけてど真ん中踊りに参加して下さった皆さま、本当にありがとうございました。

